報道関係者各位

2026 年 11 月吉日

喝彩公演実行委員会

越谷市を拠点に活動する子どもたちが挑む、
埼玉の偉人・塙保己一の物語

2027 年 1 月 10 日 越谷サンシティホール大ホール公演へ

「一生懸命はかっこいい！！」を胸に、関東初の現代版組踊チームを目指す挑戦



越谷市を拠点に活動する「チーム喝彩」は、2027 年 1 月 10 日（日）、

越谷サンシティホール大ホールにて、オリジナル舞台作品

『チーム喝彩公演 2027「喝彩～保己一と火魂の文字～」』

を上演いたします。

チーム喝彩は、越谷市を拠点に、小学生から高校生まで 40 名以上のメンバーが活動しています。今回の公演では、大ホールというこれまでで最も大きな舞台に挑戦します。題材となるのは、埼玉三偉人の一人である塙保己一。子どもたちは、郷土の歴史や先人の生き方を学びながら、自らの演技・歌・踊りを通して、その物語を現代へ、そして未来へ伝えようとしています。

また本公演では、クラウドファンディングを実施し、 **高校生以下 400 名の無料招待** を目標とした取り組みを行います。地域をはじめ全国から寄せられる応援を、次世代の子どもたちが舞台芸術に触れ、心を動かす「感動体験」へとつなげていきます。

取材ポイント

- 越谷市を拠点に活動する小学生から高校生までの子どもたちによる舞台公演
- 埼玉三偉人・塙保己一を題材にした完全オリジナル作品
- 関東初の現代版組踊チームを目指す挑戦
- 日常の稽古は、中学生・高校生で構成されるリーダーメンバーが中心となって進行・指導
- 年齢に関係なく得意分野を教え合い、小学生が高校生へアドバイスする場面もある子ども主体の活動
- 2024 年 4 月、10 名からスタートし、約 2 年半で 40 名以上へ
- メンバーの半数以上が、公演や地域イベントを観たことをきっかけに活動へ参加
- 越谷市を中心とした祭りや地域イベントへ年間を通して積極的に出演
- 秋のイベントシーズンにはほぼ毎週出演し、多い日には 1 日 3 会場で活動
- クラウドファンディングによる高校生以下 400 名無料招待プロジェクト
- 地域をはじめ全国からの応援を、子どもたちの文化体験・感動体験へつなげる取り組み

現代版組踊とは

「現代版組踊」は、沖縄に伝わる伝統芸能「組踊」の様式をベースに、現代的な音楽・舞踊・台詞などを組み合わせた舞台芸術です。

1999 年、沖縄県うるま市（旧勝連町）で初演された現代版組踊「肝高の阿麻和利」をきっかけに誕生し、その後、沖縄県内だけでなく福島をはじめ全国各地へ活動が広がってきました。

大きな特徴の一つは、子どもたちが舞台の中心となり、その活動を地域の大人たちが支えながら、舞台づくりを通して子どもたちの成長や地域への誇りを育んでいくことです。

チーム喝彩もこの考え方に共感し、**関東初の現代版組踊チーム**を目指して活動しています。

子どもたちが一生懸命になれる場所をつくる

私たちチーム喝彩は、越谷市を拠点に活動する次世代育成プロジェクトです。
2024 年 4 月、福島県南会津を拠点に活動していた「チーム息吹」の越谷支部で活動していた 10 名のメンバーを中心に、「チーム喝彩」として新たな活動をスタートしました。
私たちが目指しているのは、単に舞台公演をつくることではありません。
舞台公演を成功させるために子どもたちを育てるのではなく、子どもたちが成長するために、舞台公演という挑戦の場をつくることを大切にしています。
子どもたちが本気で挑戦し、仲間とともに努力を重ね、成功も失敗も経験しながら成長していくこと。
そして、舞台づくりを通じて
「できない」を「できる」に変える人間力を身につけることを目的に活動しています。
「一生懸命はかっこいい！！」
この言葉をスローガンに、子どもたちが自分の可能性を信じ、挑戦し続けられる環境をつくっています。



※チーム喝彩結成直後のイベント参加風景

「遠くへ行かなければできない」から、「地元で挑戦できる」環境へ

チーム喝彩の前身となる活動では、福島や沖縄などで開催される舞台公演に参加する機会がありました。
そうした経験は子どもたちにとって大きな財産となる一方、遠方への移動や宿泊を伴うため、保護者にとって時間的・経済的な負担も決して小さくありませんでした。
家庭の状況によって、挑戦できる子どもと、挑戦をあきらめなければならない子どもをつくりたくない。
希望する子どもたちが、できるだけ参加しやすい環境で、継続して本気の舞台に挑戦できる場所をつくりたい。
そんな想いも、越谷市を拠点にチーム喝彩を立ち上げ、地元で定期的に公演を開催していこうと考えた大きな理由の一つです。

チーム喝彩ならではの魅力

チーム喝彩の大きな特徴の一つが、活動の主体を子どもたち自身が担っていることです。

舞台公演本番に向けて専門スタッフによる指導を受ける期間を除き、 日常の稽古の進行や指導は、中学生・高校生で構成されるリーダーメンバーが中心となって行っています。

振付、演技、歌唱などの練習では、年齢を超えた教え合いも自然に行われています。

上級生が下級生へ教えるだけではありません。

それぞれの得意分野によっては、小学生が高校生へアドバイスすることもあります。

年齢や学年に関係なく、それぞれが自分のできることで仲間を支え、互いに教え合いながら成長していく。

こうした子ども同士の関係も、チーム喝彩の大きな魅力です。



「観る側」から「やる側」へ



※直近のイベント参加後の風景

2024 年の発足当初 10 名だったメンバーは、2026 年 10 月現在 40 名まで増えました。
現在のメンバーの半数以上が、チーム喝彩の舞台公演や地域イベントでのパフォーマンスを観たことをきっかけに興味を持ち、体験や活動参加へとつながっています。
「自分もやってみたい」
「この仲間たちと一緒に挑戦したい」
舞台に立つ子どもたちの姿が、次の子どもの心を動かす。
「観る側」だった子どもが「やる側」へと一歩を踏み出し、その子が舞台に立つ姿を見て、また新たな仲間が生まれる。
そんな循環も、少しずつ広がっています。

舞台だけではない、地域に根差した活動

チーム喝彩の活動は、舞台公演だけではありません。
越谷市を中心とした地域のお祭りやイベントへ年間を通して積極的に参加し、作品『喝彩～保己一と火魂の文字～』の中から、歌やダンス、演技の一部を披露しています。
特に秋のイベントシーズンには、ほぼ毎週のように出演する機会があります。
多い日には複数のイベントをはしごしながら 1 日 3 会場でパフォーマンスを行ったり、出演メンバーを複数班に分けて、それぞれ別の会場へ出演したこともあります。
劇場の中だけで活動するのではなく、子どもたち自身が地域へ飛び出し、多くの方々と出会いながら舞台芸術の魅力を届けることも、チーム喝彩が大切にしている活動の一つです。



※越谷レイクタウンで行われたイベントへの参加風景

自分たちの地域を、自分たちの言葉と舞台で伝える

チーム喝彩が舞台の題材として選んだのは、埼玉三偉人の一人である盲目の国学者・塙保己一です。
幼くして視力を失いながらも学問への志を失わず、日本各地に残る貴重な文献をまとめた『群書類従』を完成させた塙保己一。
その生き方には、

- 困難があっても挑戦をあきらめないこと
- 先人たちが残した知恵や文化を未来へつないでいくこと

という、現代を生きる子どもたちにも通じる大切なメッセージがあります。
私たちは、その生き方を題材としたオリジナル舞台作品
「喝彩～保己一と火魂の文字～」
を創作し、子どもたち自身が演じています。
また、この作品には時代を超えて変わることのない家族の愛も描かれています。
子を想う親の無条件の愛と、その想いに気づき、自分自身の人生を歩み始める子どもの成長。
塙保己一の生き方を通じて、挑戦する勇気とともに、私たちを支えてくれる人への感謝を届けたいと考えています。
また、この作品づくりには、もう一つの願いがあります。
それは子どもたちが、自分たちの暮らす地域の歴史や先人を知り、地域への愛着や誇りを育んでいくことです。
越谷市を中心とするこの地域は、東京近郊のベッドタウンとして発展し、多くの子どもたちが暮らしています。
一方で、日常生活の中で地域の歴史や人物に触れ、自分たちの住む地域について深く知る機会は、決して多くありません。
だからこそ、地域にゆかりのある歴史や偉人を題材に、越谷市を拠点に活動する子どもたち自身が学び、演じ、地域の皆さまへ伝えていく。
その経験が、自分たちの暮らす地域を知り、好きになり、誇りを持つきっかけになればと考えています。

2026 年 3 月、旗揚げ公演を開催

2026 年 3 月 8 日、越谷市北部市民会館劇場にて、チーム喝彩初のオリジナル舞台作品

『喝彩～保己一と火魂の文字～』

を上演しました。

子どもたちは、演技や歌、踊りだけでなく、地域の歴史や塙保己一の生き方について学びながら、一つの舞台を仲間とともにつくり上げました。

来場実績は以下の通りです。

- 昼公演：177 名（178 席）
- 夜公演：176 名（178 席）
- 合計：353 名（356 席）

旗揚げ公演でありながら昼夜ともほぼ満席となり、多くの方々に子どもたちの挑戦を見届けていただきました。



2026 年 5 月「未来へつなぐ特別公演」を開催

2026 年 5 月 24 日には、越谷コミュニティセンター小ホールにて

「未来へつなぐ特別公演」

を開催しました。

この公演では、地域企業・団体の皆さまからご協賛をいただき、**高校生以下 500 席分の無料招待枠**を用意しました。

私たちが目指したのは、単に無料で観劇できるチケットをプレゼントすることではありません。

子どもたちに、本気で舞台に立つ同世代の姿や、生演奏、演技、歌、踊りが一体となった舞台芸術に触れてもらい、心を動かす

「感動体験」

を届けることでした。



来場実績は以下の通りです。

昼公演

- 来場者：349 名
- 高校生以下：134 名
- 一般：215 名

夜公演

- 来場者：208 名
- 高校生以下：68 名
- 一般：140 名

合計

- 来場者：557 名
- 高校生以下：202 名
- 一般：355 名

地域の企業・団体から寄せられた応援が、子どもたちの観劇機会となり、舞台芸術に触れる感動体験へとつながりました。

舞台に挑戦する子どもたちを大人たちが応援し、その応援が、また別の子どもたちが舞台や文化に触れる機会へとつながっていく。

私たちは、この循環そのものに大きな意味があると考えています。

2027 年 1 月、越谷サンシティホール大ホールへ

次なる挑戦の舞台は、約 1,600 席を誇る**越谷サンシティホール大ホール**です。
10 名からスタートしたチームは、2026 年 10 月現在、40 名へと成長しました。
子どもたちは今、この大きな舞台で「喝彩～保己一と火魂の文字～」を届けるため、日々稽古に励んでいます。
そしてチーム喝彩は、**関東初の現代版組踊チーム**を目指し、新たな一歩を力強く踏み出そうとしています。
これまでで最も大きな舞台への挑戦は、子どもたちにとっても、チーム喝彩にとっても大きな成長の機会です。
仲間とともに高い目標へ向かって努力を重ね、互いに支え合いながら、自分自身の可能性を広げていく。
私たちは、公演の成功だけでなく、その過程で得られる経験や学び、そして一人ひとりの成長を何よりも大切にしています。
この挑戦を通じて得た経験が、子どもたち一人ひとりの自信となり、これからの人生で新たな一歩を踏み出す力になることを願っています。



クラウドファンディングで高校生以下４００名を無料招待へ

今回の大ホール公演でも、子どもたちへ舞台芸術に触れる機会と「感動体験」を届けたいと考えています。
そこで、クラウドファンディングを通じ、**高校生以下 400 名分の無料招待**を実現することを目標とします。
クラウドファンディングでは、越谷や埼玉だけでなく、全国へ広く支援を呼びかけます。
私たちが届けたいのは、単なる無料チケットではありません。
舞台を観た子どもたちが、

- 「自分もやってみたい」
- 「一生懸命になれるものを見つけたい」
- 「仲間と一緒に何かに挑戦してみたい」

と感じるような、心を動かす体験を届けたいと考えています。
チーム喝彩の子どもたちが挑戦できる舞台は、地域の企業・団体をはじめ、多くの方々の応援によって支えられています。
そして今回のクラウドファンディングでは、その舞台を観る子どもたちにも感動体験を届けたいと考えています。
舞台に挑戦する子どもたちを応援する人がいる。
その舞台に心を動かされ、新たな挑戦を始める子どもがいる。
そして、その挑戦をまた誰かが応援する。
私たちは、このような応援と挑戦の循環を、地域から広げていきたいと考えています。
一つの応援が、次の感動へ。
一つの感動が、次の挑戦へ。
地域をはじめ全国から寄せられる応援を、未来を担う子どもたちの可能性へとつないでいきます。

一生懸命になれる場所が、子どもたちの未来を変える

子どもたちが本気で何かに取り組む。
できなかったことが、できるようになる。
仲間と支え合い、悔しさや達成感を経験する。
自分たちの暮らす地域の歴史を知り、その物語を自分たちの手で未来へ伝える。
そして、その挑戦を周囲の大人たちが本気で応援する。
私たちは、舞台づくりには、そうした経験を生み出す力があると考えています。
「一生懸命はかっこいい！！」
その言葉を子どもたち自身が姿で示す舞台を、2027 年 1 月 10 日、越谷から届けます。

取材のお願い

今回の公演は、単なる舞台公演ではなく、

- 越谷市を拠点に活動する子どもたちによる郷土の歴史・偉人の継承
- 舞台芸術を通じた青少年育成
- 子どもたちが一生懸命になれる居場所づくり
- 「できない」を「できる」に変える人間力を育む活動
- 中高生リーダーを中心とした子ども主体のチーム運営
- 劇場を飛び出し、地域イベントへ積極的に参加する活動
- 地域をはじめ全国からの応援を、子どもの文化体験・感動体験へつなげる取り組み
- 関東初の現代版組踊チームを目指す挑戦

といった、教育・文化・青少年育成・地域づくりを横断するプロジェクトです。

公演本番だけでなく、日々の稽古の様子、中高生リーダーを中心とした子ども主体の活動、地域イベントへの出演、クラウドファンディングによる無料招待の取り組みなどについても、ぜひご取材いただけましたら幸いです。

子どもたちの本気の挑戦と、その挑戦を支える地域内外の皆さまの想いを、より多くの方々へ届けていただけましたら幸甚に存じます。

何卒よろしくお願い申し上げます。

チーム喝彩

総合プロデューサー　田崎 尚樹

公演概要

- 公演名称：チーム喝彩公演 2027
- 演目：『喝彩～保己一と火魂の文字～』
- 開催日：2027 年 1 月 10 日（日）昼夜 2 回公演
- 会場：越谷サンシティホール 大ホール
- 出演：チーム喝彩
- 主催：彩魂 喝采の会
- 共催：喝彩公演実行委員会

【公演時間】

昼公演：受付 11:30／開場 12:00／開演 12:30

夜公演：受付 15:30／開場 16:00／開演 16:30

【チケット料金】

SS 席：5,500 円

S 席：4,000 円

A 席：3,500 円

B 席（自由席）：3,000 円

当日券は各席 500 円増し

お問い合わせ

- 担当：喝彩公演実行委員会
- TEL：048-972-4901
- E-mail：kassai.saitama@gmail.com
- 公式 Web サイト：https://team-kassai.jp/
- Instagram：https://www.instagram.com/team_kassai/

チケット予約

広告協賛のお申込み

無料招待プロジェクトを応援する